

# RYOMA-KAN

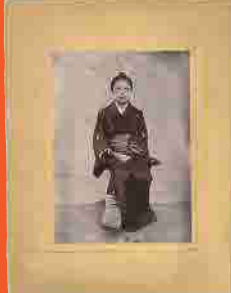
高知県立坂本龍馬記念館 令和6年度企画展

# 龍馬記念館の 蔵出し

## 学芸員セレクション



大黒竹夫「龍馬遺囑」(部分)



寺田屋登勢写真



清里野人編「時勢録」



島村寿之助製中作紙籠



田中良助甲冑



280番

2024年(令和6年)

# 4.19(金) → 6.25(火)

**OPEN**  
9:00-17:00  
会期中無休

《会場》高知県立坂本龍馬記念館 新館2階 企画展示室  
《観覧料》一般700円(20名以上の団体560円)

高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、療育手帳・身体障害者手帳・障害者手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)は無料

《主催》高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)、さんさんテレビ

《後援》高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、NHK高知放送局、エフエム高知

高知県立坂本龍馬記念館  
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知市浦戸城山830  
TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015  
E-mail.ryoma@ryoma-kinenkan.jp  
<https://ryoma-kinenkan.jp>



# SELECTION

# 龍馬記念館の蔵出し

学芸員セレクション

高知県立坂本龍馬記念館では、1991年の開館以来約2,200以上に及ぶ歴史資料を収蔵してきました。これらは坂本龍馬本人に由来するものだけでなく、龍馬が生きた「幕末」という時代、「土佐」という地域に由来するものなどさまざまですが、いずれも「過去」を探访するに貴重な手がかりとなるものばかりです。

本展では、こうした多種多様な収蔵資料群から、初展示となるもの、展示機会がこれまで限られてきたものなど約30点余を厳選してご紹介いたします。

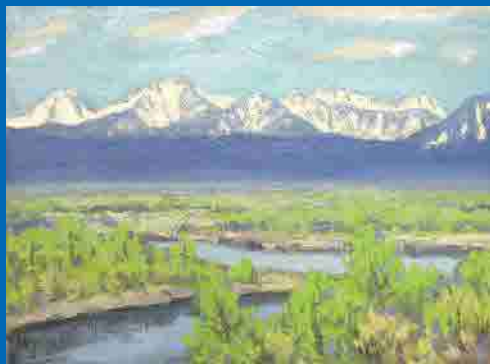
## 収集の仕方

当館収蔵資料は、坂本龍馬のご子孫などの関係者や研究者、あるいは蒐集家(コレクター)などからいただいたもの(寄贈)やお預かりしたものの(寄託)のほか、古書市場などから買ったもの(購入)などで成立しています。

▶ 収蔵資料第二号「和英通韻以呂波便覧」  
記念すべき、当館への収蔵資料第一号がこちら。  
「坂本龍馬全集」等の善書・宮地佐一郎氏からの寄贈資料です。



▶ 画家になった龍馬の子孫—  
坂本直行「早春の日高山脈」(中原正博氏寄贈)  
北海道に渡った龍馬の子孫、坂本直行は山岳画家として知られています。



▶ 高知県展の生みの親—島内松南「藤花猿猴之図」  
〔文久元年11月26日新井竹次郎宛中岡慎太郎書簡〕等を含む北川本一郎氏からの124点の寄贈資料のひとつ。



初展示!



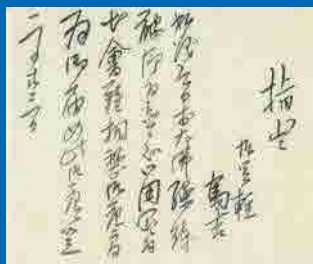
## 手紙の複製

全国各地に分散する龍馬の手紙。当館にない手紙は、「コロタイプ印刷」とよばれる特殊な技法を用いて、精巧な複製を少しずつ作成して集約し、龍馬の真髄を明らかにすることに役立っています。



▶ 複製技術の粋を集めた資料  
慶応2年9月18日か  
渡辺昇宛龍馬書簡(複製)  
※原資料は大村市歴史資料館蔵  
「コロタイプ印刷」という特殊な技術による複製作成はたいへん時間がかかります。

高知城からやってきた—大黒竹夫「龍馬遭難図」▶  
もともとは高知城にあった資料ですが、平成14年に当館に「移管」(所管換え)されました。



▶ 藩邸資料はレア資料—  
操練欠席届  
もともと蒐集家が所蔵していた「土佐藩京都藩邸史料」に含まれていた土佐藩定規の「操練欠席届」です(574点平成21年購入)。



初展示!

## 龍馬記念館の足跡

当館自体の館の成り立ちや歩みを知るうえで欠かせない資料群もあります。現代の新しい資料ではありますが、いずれは当館の足跡を証するために大事な役割を担う資料となるものです。

## 関連企画

詳しくはホームページやSNSをご確認ください

記念講演会(無料/要申込・先着順70名)

「坂本龍馬33年、中岡慎太郎30年—  
両館の所蔵資料から見た二人の生涯」

6月15日(土)13:30開演(13:00開場) 新館ホール  
講師/豊田満広さん(中岡慎太郎記念館 係長・学芸員)

\*当日は高知県立坂本龍馬記念館 現代龍馬学会の研究発表会も開催され、記念講演会に引き続き15:00から知野文哉さん(坂本龍馬研究家)による講演会が行われます(どなた様も聴講できます)

\*5月1日(水)9:00から受付開始

学芸員クロストーク(無料/要観覧料)

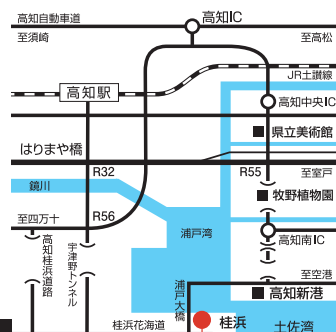
4月27日(土)14:00~(30分程度) 新館1階シアターコーナー  
「《集めること》と《伝えること》」をテーマに、ゲストと当館学芸員がミニ対談を行います。

オンラインレクチャー(Youtube/アーカイブ配信なし)

5月19日(日)14:00~(45分程度)  
当館学芸員が、展示資料から1点を選びご紹介いたします。

展示解説(無料/要観覧料)

6月1日(土)14:00~ 企画展示室



交通アクセス JR高知駅からとさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分○高知駅発着で龍馬記念館などをめぐるバス「MY遊バス」(一日乗り放題)も利用できます。毎日運行○車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知南インターから約15分○駐車場:普通車42台(うち障害者用駐車場2台)、バス4台(うち大型2台)